

Indies Brand

作品

CB400SF ハーフタンクカバー

CBR600RR(PC37)の形状を利用したニーグリップ部分のカバーです。

タンク後部だけの両面テープ固定とシートに挟み込んでの更なる固定にて後方はガッチリ固定されます。
前方の良い固定方法がまだ決定してませんので加工が必要になります。

サフェーサー(グレー)での塗装とその後のパテ処理(傷、凹み、歪修正等)行なってますので
削り跡が数か所残った状態でお渡ししてます。

お客様での塗装は、この状態から下塗りをして、上塗りで仕上げてください。
塗装の際は、スチロールを保護してください。(溶ける可能性があります。)

マニュアル用の写真が取れなかったので紛らわしい事が有ると思いますがご了承ください。

KIT 内容

FRP タンク	1 個
スチロール加工用	2 個
スチロールベース	貼済
ラバーモール	90cm
後方両面テープ	貼済



< 準備 >



- ・サイドカバーを外す。
- ・サイドカバー固定用のラバーブッシュを外す。



- ・ボルトを外し、ラバーマウントも外します。

タンクとカバーが接触すると思われる部分に養生テープを貼っておきましょう！
型合わせで何度も脱着する事になるので必ずしておいてください。

< 加工 >

タンクに合わせて一部加工が必要です



タンクに仮合わせし、先端の不要部分をタンクに合わせて若干削る加工が必要かもしれません。

一度タンクにあてがい、サンダー等で少しずつ削り合わせて下さい。



付属のスチロールにて、タンクの面に合う様少しずつ貼ったり削ったりして何度も調整します。



スチロール用ボンド、もしくは無溶剤系のボンドを使用して下さい。

スポンジに直接両面テープを貼る事は出来ませんがボンドを塗布し乾かせば貼る事が出来ます。



上部に保護モールドを貼ります。
両面テープが内側です。
長いので適当に切って下さい

< 取付準備 >



① 形が完成し両面テープを貼る面には、**ボンドを薄く全面にコーティングしてから両面テープを貼って下さい。**

②タンクに貼り付ける時にテープ面を滑らせる為使用する液体。(水+台所洗剤1~2滴)

< 取付 >



位置決め用のテープを貼っておきます。

位置が決まれば一度カバーを外します。

次に、両面テープの剥離紙を剥がし、スプレーの液体を両面テープとタンクの両方にタツプリと吹き掛けます。



滑らす様に決めた位置まで一気に押し込む。

両面テープがシツカリくっつくように、手で押さえておきます。

1日放置すれば両面テープはくっつきます。
すぐに動かすと水分膜によりカバーが動きます。

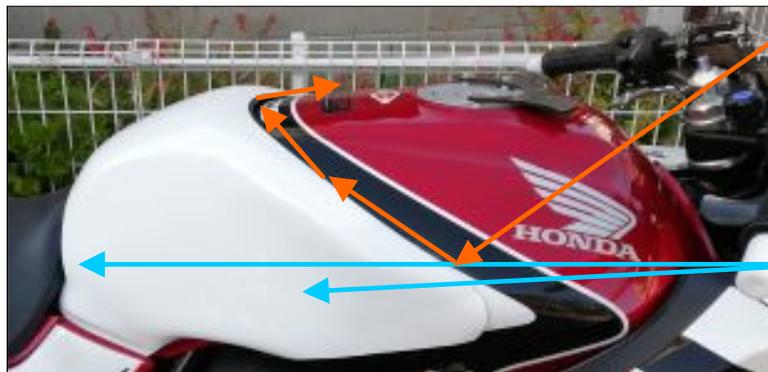


少し強引ですが、ラバーマウントで抑え込む様な感じで固定します。



初めに外したラバーブッシュをカバーに取り付けます。

< 参 考 >



この辺りから反対側まで隙間が出来る設計になってます。

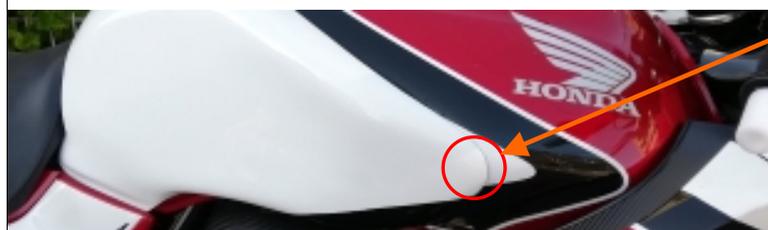
水の溜まりを防止する為開けてます。

上部に大きな隙間があっても大丈夫。
タンクカバー固定のポイントは、後部と二部分です。



この辺りから隙間が出来ます。

裏から見るとかなり隙間が目立ちます。
(この分、ワイドになってますが)



この部分はタンクに合わせ、少し削って
キレイに合わせた方が見た目が良くなる
と思います。



この辺りがタンクに当たらない様、確認
して下さい。
少し削らないといけないかもしれません。



タンクカバーが干渉しそうな部分を養生
テープ等で保護しておきましょう。

タンクカバー外した時、擦れ傷が残ら
ない様にする為。



CBR600RR(PC37)用のタンクパッドが
ピッタリ合います。